角川・銅山川・鮭川流域砂防／最上川中流 広報誌

最上南部通信

No.21
発行：令和 8年 1月
国土交通省　東北地方整備局
新庄河川事務所　最上南部流域治水出張所

本年も「最上南部流域治水出張所」と「最上南部通信」をどうぞよろしくお願いいたします

令和7年度　工事完了のご報告

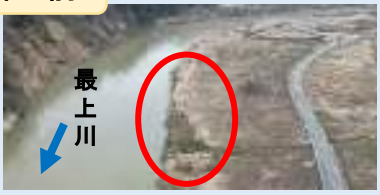
【河川】最上川中流 畑地区河道掘削工事

施工業者：(株) カキザキ

最上川の洪水被害を防ぐため、川幅を広げ、水の流れをスムーズにする工事を行いました。

地域の皆様のご理解とご協力、ありがとうございました。

着工前



施工完了



【砂防】鮭川流域 入水ノ沢砂防堰堤工事

施工業者：(株) 柿崎工務所



流木止めを設置し、砂防堰堤及び流路工が完成しました。



砂防堰堤 完成

角川流域 三ッ沢第5砂防堰堤工事

施工業者：(株) 柿崎工務所

着工前





施工完了



堰堤底部のコンクリート打設及び林道下部の斜面の保護を行いました。

雪崩にご注意ください！

本格的な雪のシーズンを前に、皆さんに雪崩災害の防止や被害軽減の重要性を認識し、理解を深めてもらえるよう、毎年12月1日～7日を「雪崩防災週間」として定めています。

・雪崩が発生しやすい条件は?
→ ①1月～2月に多く発生しやすい
②気温が低いとき、既にかなりの積雪の上に、短時間に多量の積雪があった場合

・雪崩が発生しやすい場所は?
→ 低木林や植生がまばらで30度以上の斜面は発生の危険が高くなる

このような現象は、雪崩の前兆です！　絶対に近づかないようにしましょう！





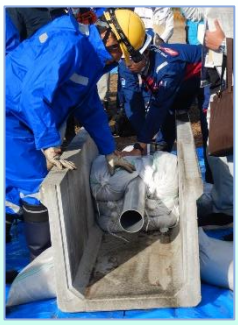




オイルフェンス組立設置訓練



↑事故発生元での油回収訓練



↑側溝での油回収訓練

11月5日(水)に山形市 須川左岸 三河橋下流付近でオイルフェンス組立などの訓練が開催されました。
　油流出事故が増加する冬前に、迅速かつ的確な対策・対応を習得することを目的として毎年実施しています。

※ 最上川の水質事故の発生件数は、国が管理する東北12水系の中で最も多く、近年はワースト1位が続いています。
　原因の多くは、灯油などの油類の流出で、暖房器具などを使用する冬期間（1～3月及び12月）が多発する時期になります。



→吸着フェンスの繋ぎ方訓練

油流出事故を防ぐためには…



水門等水位観測員講習会







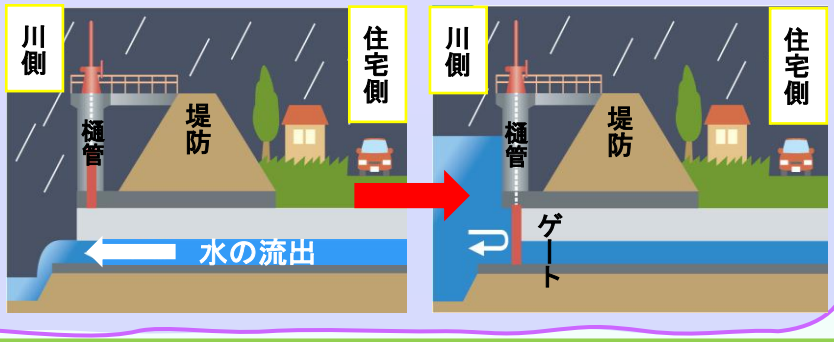
　12月10日(水)に新庄市民文化会館において、水門等水位観測員の方を対象とした、令和7年度水門等水位観測員講習会が開催されました。
　講習会では、出水時の操作を確実なものとするため、水門等水位観測員の役割や樋管操作時の留意点、点検整備について再確認を行いました。



水門等水位観測員の仕事とは…？

　河川増水時に出動し、樋管のゲートを閉めて、河川から住宅地への逆流を防ぎます。その後も現地で定期的に水位観測をし、逆流の心配がなくなった時点でゲートを開け、操作が終了します。

※平常時には、毎月樋門・樋管点検(積雪時期を除く)を行っています。



新庄河川事務所　最上南部流域治水出張所



りーんどん

〒996－0212
最上郡大蔵村大字清水字堀川2346
TEL：0233－75－2204
FAX：0233－75－3023
http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou

↓ 新庄河川事務所ホームページ

仕事内容や工事情報などを紹介しています。

↓ 新庄河川事務所 X(旧Twitter)

防災やイベント、工事などの情報を発信するサイトです。